

人生100年時代の健康づくり 特別講演会

参加
無料



演題 「薬草学と養生訓」

講師 田中俊弘氏

岐阜薬科大学名誉教授 薬学博士

[専門分野：生薬学・薬用植物学]

昭和19年生まれ

岐阜薬科大学大学院修了後、名城大学、岐阜薬科大学を経て、同教授、薬草園長を務め、平成18年定年退職。

受賞歴

環境省希少野生動植物種保存推進委員・日本植物園協会名誉会員
輪之内町教育長職務代理者・岐阜新聞大賞・東海テレビ文化賞・
『漢方研究』イスクラ奨励賞・春日村地方自治功労者・岐阜市環境
顕彰・岐阜市政功労表彰・岐阜県知事感謝状・環境大臣表彰

学生の頃から植物に興味を持ち、海外での調査を通じ、人々が薬草や自然に密着した生活をしている姿に感動し、最近では薬草の生産、利用普及のための活動、自然環境としての植物研究にも分野を広げている。

【日時】
令和元年

11月23日(土・祝)
午前10時～11時

【場所】

南部コミュニティセンター
2階 大集会室

お知らせ

講演会当日、サークル室(2階)にて骨密度測定を行いますのでお越し下さい。

(骨密度測定時間)

●午前9:30～10:00 ●午前11:00～正午

主催:南部コミュニティセンター運営委員会
協力:南部ふれあい保健センター

【お問合せ先】 南部コミュニティセンター ☎272-2341

身近な薬草や、野菜の体に良い効果を紹介し、併せて、我々日本人の健康の支えとなっている貝原益軒の養生訓の一説を鑑賞します。

『養生訓』(ようじょうくん)とは

正徳2年(1712年)に福岡藩の儒学者、貝原益軒によって書かれた、養生(健康、健康法)についての指南書。益軒83歳の著作で、実体験に基づき健康法を解説した書。長寿を全うするための身体の養生だけでなく、精神の養生も説いているところに特徴がある。一般向けの生活心得書であり、広く人々に愛読されました。

